

コンクリート示方配合表

2023年度

VERTEX  ベルテクス株式会社 大山 工場

配合名： 35-12-15-N

工場長	QCM	技術係
		

使用材料

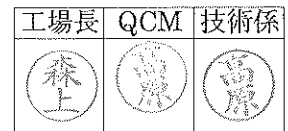
セメント	製造会社	太平洋セメント株式会社
	種別	普通ポルトランドセメント
混和材	製造会社	-
	種別・商品名	-
細骨材	F N S	産地 京都府宮津市
	加工砂	産地 島根県仁多郡奥出雲町
粗骨材	砕石15mm	産地 鳥取県日野郡日野町
混和剤	製造会社	ポゾリス ソリューションズ株式会社
	種類・商品名	高性能減水剤（1種）マスターグレニウム8000S

コンクリート示方配合表

設計基準強度	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	空気量 (%)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 s/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
						水 W	セメント C	混和材 F	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 A
35	15	12	2.0	43.5	45.0	175	403	—	805	1001	3.10

(N/mm²) (注) 混和剤の使用量は、薄めたり溶かしたりしないものを示すものとする。

引用規格 JIS A 5308 付属書B



コンクリート中のアルカリ総量計算書

2024 年 2 月度

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

配 合			普通 35 — 12 — 15 — N								
示 方 配 合 表											
水セメント比 W/C	空気量	細骨材率 s/a	単 位 量 (kg/m ³)								
			水	セメント	混和材	細骨材		粗骨材		混和剤	混和剤
			W	C		S1	S2	G15		AD1	
43.5	2.0	45.0	175	403	—	124	681	1001		3.10	—
判定方法：JIS A 5308付属書Bに従い、コンクリート中のアルカリ総量 (Rt) を次式により計算し、 アルカリ総量 (Rt) が3.0 kg/m ³ 以下となることを確認する。 ただし、流動化剤及び安定剤は使用しないため、Rp (コンクリート中の流動化剤に 含まれる全アルカリ量) 及びRr (コンクリート中の安定剤に含まれる全アルカリ量) については、計算しない。 $R_t = R_c + R_a + R_s + R_m + R_p + R_r$											
使用材料の特性値											
セメント中の全アルカリ量			Na ₂ Oeq (直近6か月間の最大値)						0.62 % ✓		
混和材中の全アルカリ量			Na ₂ Oeq						— %		
細骨材 S1 中の塩化物量			NaCl						— %		
細骨材 S2 中の塩化物量			NaCl						0.000 % ✓		
混和剤 AD 1 中の全アルカリ量			Na ₂ Oeq						0.8 % ✓		
混和剤 中の全アルカリ量			Na ₂ Oeq						— %		
使用材料のアルカリ量の計算											
項 目									記号	計算値	
コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量 ＝単位セメント量 (kg/m ³) ×セメント中の全アルカリ量 (%) /100									Rc	2.4986 kg/m ³	
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和材量 (kg/m ³) ×混和材中の全アルカリ量 (%) /100									Ra	— kg/m ³	
骨 材	細骨材 S1 に含まれる全アルカリ量 S1 × 0.53 × NaCl/100								Rs1	— kg/m ³	
	細骨材 S2 に含まれる全アルカリ量 S2 × 0.53 × NaCl/100								Rs2	0.0000 kg/m ³	
	コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量 Rs1 + Rs2 ＝単位骨材量 (kg/m ³) ×0.53×骨材中のNaClの量 (%) /100								Rs	0.0000 kg/m ³	
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和剤量 (kg/m ³) ×混和剤中の全アルカリ量 (%) /100									Rm	0.0248 kg/m ³	
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和剤量 (kg/m ³) ×混和剤中の全アルカリ量 (%) /100									Rm	— kg/m ³	
コンクリート中のアルカリ総量									Rt	2.5234 kg/m ³	
アルカリ総量 (Rt)			2.5		基準値		3.0 kg/m ³ 以下		判定	合格 ✓	

引用規格 JIS A 5308 付属書B



コンクリート中のアルカリ総量計算書

2024 年 3 月 度

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

配 合			普通 35 — 12 — 15 — N								
示 方 配 合 表											
水セメント比 W/C (%)	空気量 (%)	細骨材率 s/a (%)	単 位 量 (kg/m ³)								
			水 W	セメント C	混和材	細骨材 S1 S2		粗骨材 G15		混和剤 AD1	混和剤
43.5	2.0	45.0	175	403	—	124	681	1001		3.10	—

判定方法：JIS A 5308付属書Bに従い、コンクリート中のアルカリ総量 (Rt) を次式により計算し、アルカリ総量 (Rt) が3.0 kg/m³ 以下となることを確認する。
ただし、流動化剤及び安定剤は使用しないため、Rp (コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量) 及びRr (コンクリート中の安定剤に含まれる全アルカリ量) については、計算しない。

$$Rt = Rc + Ra + Rs + Rm + Rp + Rr$$

使用材料の特性値		
セメント中の全アルカリ量	Na ₂ Oeq (直近6か月間の最大値)	0.62 % ✓
混和材中の全アルカリ量	Na ₂ Oeq	— %
細骨材 S1 中の塩化物量	NaCl	— %
細骨材 S2 中の塩化物量	NaCl	0.000 % ✓
混和剤 AD 1 中の全アルカリ量	Na ₂ Oeq	0.8 % ✓
混和剤 中の全アルカリ量	Na ₂ Oeq	— %

使用材料のアルカリ量の計算			
項 目		記号	計算値
コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量 ＝単位セメント量 (kg/m ³) ×セメント中の全アルカリ量 (%) /100		Rc	2.4986 kg/m ³
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和材量 (kg/m ³) ×混和材中の全アルカリ量 (%) /100		Ra	— kg/m ³
骨 材	細骨材 S1 に含まれる全アルカリ量 S1 × 0.53 × NaCl/100	Rs1	— kg/m ³
	細骨材 S2 に含まれる全アルカリ量 S2 × 0.53 × NaCl/100	Rs2	0.0000 kg/m ³
	コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量 Rs1 + Rs2 ＝単位骨材量 (kg/m ³) ×0.53×骨材中のNaClの量 (%) /100	Rs	0.0000 kg/m ³
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和剤量 (kg/m ³) ×混和剤中の全アルカリ量 (%) /100		Rm	0.0248 kg/m ³
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量 ＝単位混和剤量 (kg/m ³) ×混和剤中の全アルカリ量 (%) /100		Rm	— kg/m ³
コンクリート中のアルカリ総量		Rt	2.5234 kg/m ³
アルカリ総量 (Rt)	2.5	基準値	3.0 kg/m ³ 以下
		判定	合格 ✓

骨材試験成績表

工場長	QCM	技術係
		

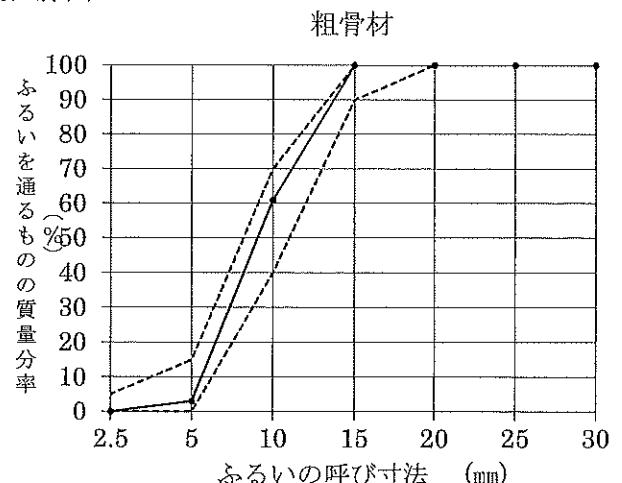
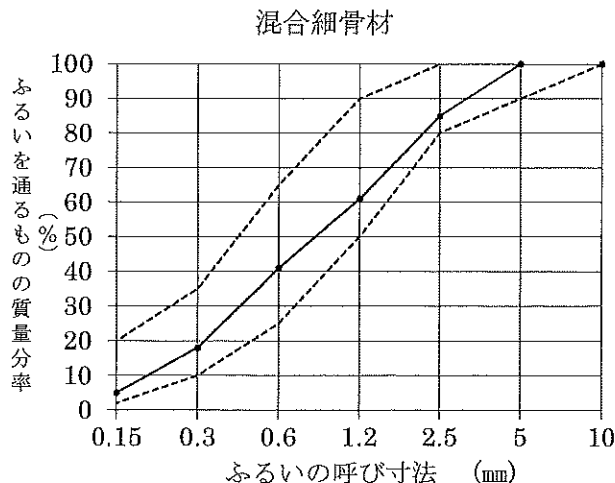
2024 年 3 月度

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

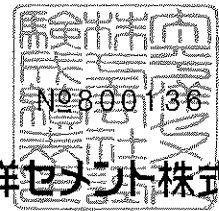
種 類		細骨材				粗骨材	
名 称		フェロニッケルスラグ細骨材 FNS1.2		加工砂		碎石1505	
産 地		京都府宮津市		仁多郡奥出雲町		日野郡日野町	
試 験 項 目		規格値	試験値	規格値	試験値	規格値	試験値
密 度 (g/cm ³)	表乾	3.11±0.02	3.12	2.57±0.02	2.57	2.69±0.02	2.69
	絶乾	2.7 以上	3.11	2.5 以上	2.54	2.5 以上	2.67
吸 水 率 (%)		3.0 以下	0.28	3.5 以下	1.06	3.0 以下	0.82
微 粒 分 量 (%)		2.0 ^{+3.0} / _{-2.0}	1.1	3.0 以下	1.4	0.5±0.5	0.8
粘 土 塊 量 (%)		—	—	1.0 以下	0.25	—	—
単 位 容 積 質 量 (kg/l)		1.50 以上	1.84	—	—	—	—
粒 形 判 定 実 積 率 (%)		—	—	—	—	—	—
有 機 不 純 物		—	—	淡いこと	淡い	—	—
安 定 性 (%)		—	—	10 以下	1.4	12 以下	2.7
す り へ り 減 量 (%)		—	—	—	—	35 以下	12.2
塩 化 物 量 (%)		—	—	0.04 以下	0.000	—	—
アルカリシリカ反応性		区分Aであること	区分 A	区分Aであること	区分 A	区分Aであること	区分 A
隣接するふるいに 留まる量の差 (%)		—	—	—	—	—	—
化 学 成 分 (%)	酸化マグネシウム(MgO)	40.0 以下	27.9	—	—	—	—
	金属鉄 (Fe)	1.0 以下	0.4	—	—	—	—
	酸化カルシウム(CaO)	15.0 以下	4.4	—	—	—	—
	全硫黄 (S)	0.5 以下	0.1	—	—	—	—
	全鉄 (FeO)	13.0 以下	5.9	—	—	—	—
三酸化硫黄(SO ₃)		—	—	—	—	—	—
環境安全受渡検査 ふっ素の溶出量 (mg/L)		0.8以下	<0.1	—	—	—	—

ふるい分け試験														
種 類	混合 容積比	規格値	ふるいを通るものの質量分率 (%)											粗粒率 (FM)
			ふるいの呼び寸法 (mm)											
			(30)	(25)	20	(15)	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	
フェロニッケルスラグ細骨材 FNS1.2	13.0%	2.85±0.20	—	—	—	—	100	100	85	61	41	18	5	2.90
加工砂	87.0%													
碎石1505	100.0%	6.30±0.20	100	100	100	100	61	3	0	—	—	—	—	6.36

粒度曲線図



セメント試験成績表



2024 年(令和 6 年) 3 月度

太平洋セメント株式会社

種 類 品 質		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高 炉 セ メ ン ト B 種 JIS R 5211				
		J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績			
			平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)	
密 度 g/cm³		—	3.16	✓	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—	
比 表 面 積 cm²/g		2500 以上	3430	✓	60	—	3300 以上	4450	65	—	3000 以上	3890	50	—
凝 結	水 量 %	—	27.5	—	—	—	30.1	—	—	—	28.6	—	—	
	始 発 h-min	60min 以上	2-23	✓	—	(1-55)	45min 以上	1-55	—	(1-20)	60min 以上	3-09	—	(2-20)
	終 結 h-min	10h 以下	3-25	✓	—	4-10	10h 以下	2-48	—	3-20	10h 以下	4-33	—	5-30
安 定 性	パ ッ ト 法	良	良	✓	—	—	良	良	—	—	良	良	—	—
圧 縮 強 さ N/mm²	1 d	—	—	—	—	10.0 以上	24.5	1.42	—	—	—	—	—	
	3 d	12.5 以上	31.8	✓	1.42	—	20.0 以上	47.2	1.54	—	10.0 以上	23.1	1.01	—
	7 d	22.5 以上	46.7	✓	1.44	—	32.5 以上	59.1	1.57	—	17.5 以上	39.2	1.23	—
	28d	42.5 以上	62.6	✓	1.61	—	47.5 以上	70.3	1.80	—	42.5 以上	64.7	1.71	—
水 和 熱 J/g	7 d	—	338	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	28d	—	389	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0 以下	1.36	✓	—	1.58	5.0 以下	1.36	—	1.75	6.0 以下	3.33	—	3.73
	三 酸 化 硫 黄	3.5 以下	2.08	✓	—	2.37	3.5 以下	2.92	—	3.20	4.0 以下	2.06	—	2.31
	強 熱 減 量	5.0 以下	2.25	✓	—	2.77	5.0 以下	1.26	—	1.46	5.0 以下	1.86	—	2.22
	全 アルカリ	0.75 以下	0.50	✓	—	0.61	0.75 以下	0.40	—	0.60	—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035 以下	0.017	✓	—	0.028	0.02 以下	0.006	—	0.015	—	0.015	—	—

備 考

試験方法はJIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203及びJIS R 5204による。
28 d 圧縮強さ及び28 d 水和熱は前月度の値を示す。

全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大の値
普通ポルトランドセメント 0.62 %
早強ポルトランドセメント 0.60 %

高炉セメントB種
ベースセメントの全アルカリ 0.50 %
高炉スラグの分量 40～45 %

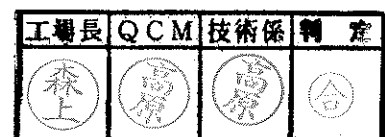
お問い合わせその他のご連絡先

太平洋セメント株式会社 中国支店 技術部

☎730-0811 広島市中区中島町3-25

ニッセイ平和公園ビル 10F

☎ 082-504-8612



株式会社 ケイナン 殿
島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試験品内容：[種 別] JIS A 5308:2019 附属書A「プレミシスコンクリート用骨材」

[採 取 日] 2023年4月4日
[産 地] 島根県仁多郡奥出雲町横田
[製 造 業 者] 株式会社 ケイナン
島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試 験 項 目：1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

受領日(試料持込日)：2023年4月5日

試 験 日：2023年4月5日 ~ 2023年10月11日

試 験 結 果：次頁以降のとおり

特 記 事 項：—

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを原証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2023年10月18日 / 大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西試験センター



所 長 佐野 弘明
技術管理者 那良 時義

この試験報告書の記載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を要するものとします。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

- ・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A
- ・湿度95%以上を確保した手段：吸気紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント

- ・種別：普通ポルトランドセメント
- ・販売会社名：一般社団法人 セメント協会
- ・酸化ナトリウム(Na₂O) 0.27 %
- ・酸化カリウム(K₂O) 0.38 %
- ・全アルカリ量(R₂O) 0.52 %
- ・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

(3)判定基準

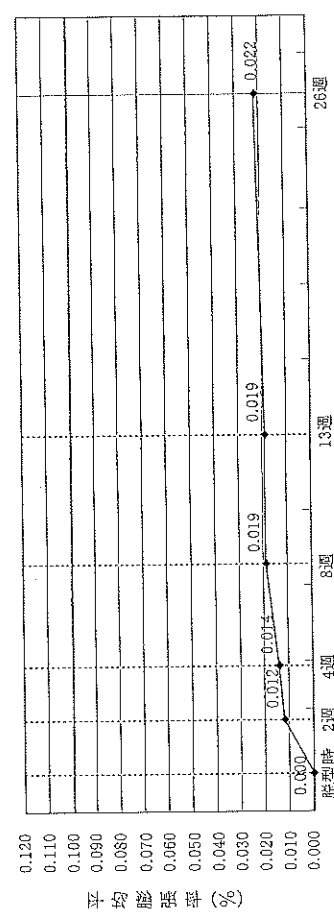
骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考]

なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」とし、測定材齢26週まで測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

(4)試験結果

膨張率 (%)	測定材齢		脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
	試験No.								
膨張率 (%)	1	—	—	0.014	0.015	0.020	0.021	0.024	
	2	—	—	0.011	0.013	0.018	0.018	0.021	
	3	—	—	0.011	0.013	0.018	0.018	0.021	
	平均		0.000	0.012	0.014	0.019	0.019	0.022	
外觀観察		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	無害	



以上



試験報告書

株式会社 ケイナン 殿
島根県仁多郡奥出雲町横田1536

試験品内容：[種 別] JIS A 5308:2019 附属書A「デ・イ・シ・コング」-ト用骨材」
JIS A 5005:2020 「コング」-ト用砕石 2005 A (岩種：結晶片岩) /
組骨材 コングリート用砕石 2005 A (岩種：結晶片岩) /
[大 き さ] 20~5mm /
[採 取 日] 2023年12月1日
[産 地] 鳥取県日野郡日野町金持
[製 造 業 者] 株式会社 ケイナン 金持工場
鳥取県日野郡日野町金持1583番地

試験項目：1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法) /

受領日(試料持込日)：2023年12月4日

試験日：2023年12月4日 ~ 2023年12月12日

試験結果：次頁以降のとおり

特記事項：—

試験委託先：一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験申込書により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内装等については、試験申込書提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2023年12月15日 /

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西試験センター



所 長 佐野 弘明
技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

(1)試験方法 JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」による。

- (2)判定基準
- a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を「無害」と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を「無害でない」と判定する。
- b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を「無害」と判定する。
- c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合は判定しない。

(3)試験結果

繰り返し	試料量 (g)	反応時間 (hr)	アルカリ濃度減少量 (Rc) (mmol/L)					溶解シリカ量 (Sc) (mmol/L)				判定
			V ₁ (mL)	V ₂ (mL)	Rc	平均値	「吸光度法」					
							吸光度	A (mg/L)	Sc			
1	25.00	24.0	20	18.90	48	48	0.197	3.33	24	24	無害	
2	25.00	24.0	20	18.90	48		0.202	3.41	24			
3	25.00	24.0	20	18.90	48		0.199	3.36	24			
ブランク V ₃ (mL)= 19.85						希釈倍率 n= 10						

$$Rc = \frac{20 \times 0.05 \times F}{V_1} \times (V_3 - V_2) \times 1000$$

$$Sc = 20 \times n \times A \times \frac{1}{28.09}$$

Rc: アルカリ濃度減少量

Sc: 溶解シリカ量

F: 0.05mol/L塩酸標準液のファクター=1.000

n: 希釈倍率

V₁: 希釈試料溶液からの分取量

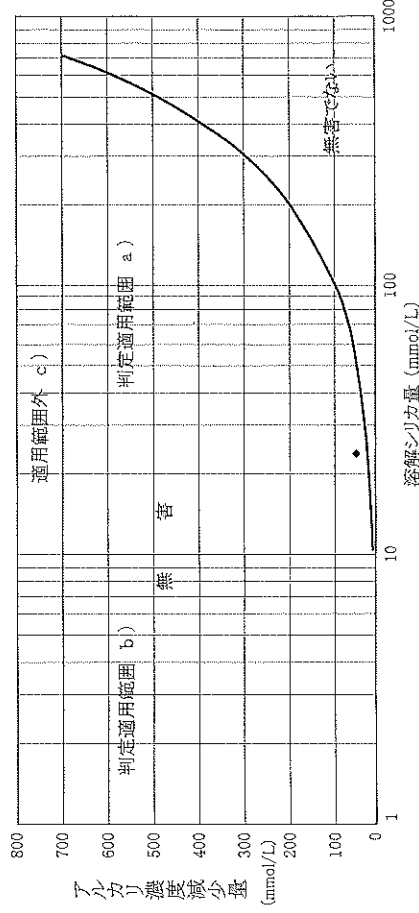
A: 検量線から求めた吸光度

V₂: 希釈試料溶液の滴定に要した0.05mol/L塩酸標準液量

V₃: 希釈した空試料溶液の滴定に要した0.05mol/L塩酸標準液量

(参考)

以上

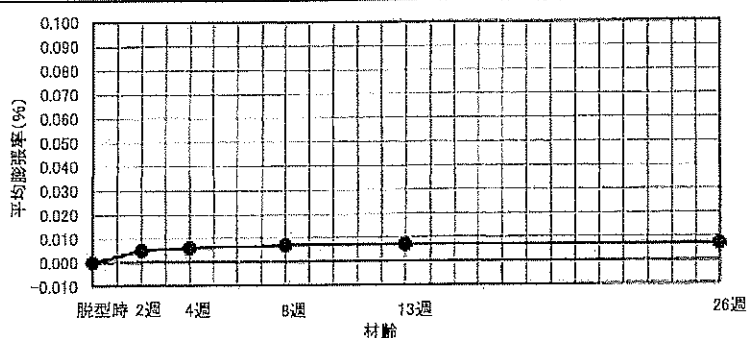




骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法) 報告書

試験番号	VE-22-0585
受付日	2023年 2月24日
報告日	2023年10月 3日 /

大阪府吹田市鶴見町8番1号
一般財団法人日本建築総合試験所
試験研究センター
センター長
報告書発行責任者
材料試験室長
山本 篤史

依頼者	会社名	日本冶金工業 株式会社 大江山製造所 /						
	所在地	京都府宮津市字須津413 /						
試験実施期間		2023年3月28日 ~ 同年9月26日						
試験材料	種類*	フェロニッケルスラグ FNS1.2(ナスサンド) /						
	産地*	京都府宮津市字須津413						
	採取場所*	日本冶金工業 株式会社 大江山製造所						
	採取日*	2023年2月21日						
	採取者*	宮津海陸運輸 株式会社 坂根 隼						
	工事名*							
備考		2023年2月24日に当センターへ搬入された。						
セメントの全アルカリ		酸化カリウム(K_2O): 0.42%、酸化ナトリウム(Na_2O): 0.25%、全アルカリ(Na_2O_{eq}): 0.53%						
試験方法		「JIS A 1146:2022 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」とし、相対湿度 95%以上を確保した方法は、吸収紙による被覆とした。モルタルの配合は「JIS A 5011-2:2016 コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材 6.4 アルカリシリカ反応性試験」によった。なお、試験は当センター 本部 コンクリート実験室にて行った。						
試験結果	供試体番号	膨張率 (%)					判定	
		2週	4週	8週	13週	26週		
		1	0.004	0.005	0.006	0.006		0.006
		2	0.005	0.006	0.008	0.008		0.008
		3	0.005	0.006	0.008	0.008		0.008
	平均膨張率	0.005	0.006	0.007	0.007	0.007	無 害 /	
平均膨張率と材齢の関係を図-1に、試験終了時における供試体の状況を写真-1に示す。								
 図-1 平均膨張率と材齢の関係								
 写真-1 供試体の状況(試験終了時)								
担 当	材料部 材料試験室 試験責任者 澁井 雄斗 、 試験担当者 丹羽 大地							

*: 試験依頼者の情報による。



以上
一般財団法人 日本建築総合試験所

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722
ポゾリス ソリューションズ株式会社

ベルテクス株式会社 大山工場 御中

2024年01月度～2024年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書
品名 マスターグレニウム 8000S
種類 高性能減水剤 (I 種)

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減 水 率 %	12 以上	12 √	12 √	
	ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	+90 以下	-25 √	-15 √
		終 結	+90 以下	-40 √	-30 √
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	—
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	—
		材齢7日	115 以上	133 √	123 √
		材齢28日	110 以上	128 √	117 √
	長 さ 変 化 比 %	110 以下	97 √	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	— 以上	—	—	

注記1. 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 2.63 kg/m^3 性能確認試験 2.63 kg/m^3
注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2023年11月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2023年05月 の試験結果である。
注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年12月 に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01 % ✓	2.63 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全 アル カ リ 量	0.30 kg/m^3 以下	0.02 kg/m^3	0.8 % ✓	2.63 kg/m^3	0.02 kg/m^3

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2023年11月 の試験結果である。
注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年12月 に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm^3 , 20℃)	1.03 ~ 1.13	1.05 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2023年11月 の試験結果である。
注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.75%

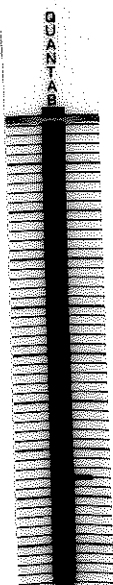
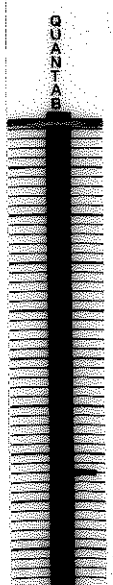
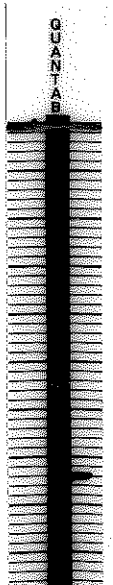


MASTER®
BUILDBERS
SOLUTIONS

コンクリート中の塩化物イオン量検査表

工場長	QCM	担当者
		

VERTEX ベルテクス株式会社 大山 工場

検査日	2024 年 3 月 1 日	測定器名	カンタブ (標準品)																																																																																																																																				
配 合	40 - 12 - 20 - N	単位水量	168 kg/m ³																																																																																																																																				
カンタブロットNo.	819023	カンタブ有効期限	2025.2月																																																																																																																																				
No.	1	2	3																																																																																																																																				
カンタブの読み	2.4	2.6	2.6																																																																																																																																				
塩化物イオン濃度 (%)	0.040	0.042	0.042																																																																																																																																				
塩化物イオン濃度の平均 (%)	0.0413																																																																																																																																						
塩化物イオン量 (kg/m ³)	0.07																																																																																																																																						
規 格 値	0.30 kg/m ³ 以下																																																																																																																																						
判 定	合格																																																																																																																																						
[計算]																																																																																																																																							
コンクリート中の塩化物イオン量 = $\frac{\text{塩化物イオン濃度 (\%)}}{100} \times \text{単位水量 (kg/m}^3\text{)}$																																																																																																																																							
カンタブ貼付欄			換算表貼付欄																																																																																																																																				
No.1	No.2	No.3	カンタブ 標準品 換 算 表 Lot No.819023 コンクリート用 <table border="1"> <thead> <tr> <th>カンタブ の 読 み</th><th>塩化物イオン (%)</th><th>カンタブ の 読 み</th><th>塩化物イオン (%)</th><th>カンタブ の 読 み</th><th>塩化物イオン (%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>2.3</td><td>0.038</td><td>4.4</td><td>0.096</td><td>6.5</td><td>0.290</td></tr> <tr><td>2.4</td><td>0.040</td><td>4.5</td><td>0.101</td><td>6.6</td><td>0.304</td></tr> <tr><td>2.5</td><td>0.041</td><td>4.6</td><td>0.106</td><td>6.7</td><td>0.320</td></tr> <tr><td>2.6</td><td>0.042</td><td>4.7</td><td>0.112</td><td>6.8</td><td>0.335</td></tr> <tr><td>2.7</td><td>0.044</td><td>4.8</td><td>0.119</td><td>6.9</td><td>0.352</td></tr> <tr><td>2.8</td><td>0.045</td><td>4.9</td><td>0.125</td><td>7.0</td><td>0.369</td></tr> <tr><td>2.9</td><td>0.047</td><td>5.0</td><td>0.132</td><td>7.1</td><td>0.386</td></tr> <tr><td>3.0</td><td>0.049</td><td>5.1</td><td>0.140</td><td>7.2</td><td>0.404</td></tr> <tr><td>3.1</td><td>0.051</td><td>5.2</td><td>0.147</td><td>7.3</td><td>0.423</td></tr> <tr><td>3.2</td><td>0.053</td><td>5.3</td><td>0.155</td><td>7.4</td><td>0.443</td></tr> <tr><td>3.3</td><td>0.056</td><td>5.4</td><td>0.164</td><td>7.5</td><td>0.463</td></tr> <tr><td>3.4</td><td>0.058</td><td>5.5</td><td>0.173</td><td>7.6</td><td>0.484</td></tr> <tr><td>3.5</td><td>0.061</td><td>5.6</td><td>0.183</td><td>7.7</td><td>0.506</td></tr> <tr><td>3.6</td><td>0.064</td><td>5.7</td><td>0.193</td><td>7.8</td><td>0.528</td></tr> <tr><td>3.7</td><td>0.067</td><td>5.8</td><td>0.203</td><td>7.9</td><td>0.551</td></tr> <tr><td>3.8</td><td>0.070</td><td>5.9</td><td>0.214</td><td>8.0</td><td>0.575</td></tr> <tr><td>3.9</td><td>0.074</td><td>6.0</td><td>0.225</td><td>8.1</td><td>0.599</td></tr> <tr><td>4.0</td><td>0.077</td><td>6.1</td><td>0.237</td><td>8.2</td><td>0.624</td></tr> <tr><td>4.1</td><td>0.082</td><td>6.2</td><td>0.249</td><td>8.3</td><td>0.651</td></tr> <tr><td>4.2</td><td>0.086</td><td>6.3</td><td>0.262</td><td>8.4</td><td>0.677</td></tr> <tr><td>4.3</td><td>0.091</td><td>6.4</td><td>0.276</td><td>8.5</td><td>0.705</td></tr> </tbody> </table> 太平洋マテリアル株式会社	カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)	カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)	カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)	2.3	0.038	4.4	0.096	6.5	0.290	2.4	0.040	4.5	0.101	6.6	0.304	2.5	0.041	4.6	0.106	6.7	0.320	2.6	0.042	4.7	0.112	6.8	0.335	2.7	0.044	4.8	0.119	6.9	0.352	2.8	0.045	4.9	0.125	7.0	0.369	2.9	0.047	5.0	0.132	7.1	0.386	3.0	0.049	5.1	0.140	7.2	0.404	3.1	0.051	5.2	0.147	7.3	0.423	3.2	0.053	5.3	0.155	7.4	0.443	3.3	0.056	5.4	0.164	7.5	0.463	3.4	0.058	5.5	0.173	7.6	0.484	3.5	0.061	5.6	0.183	7.7	0.506	3.6	0.064	5.7	0.193	7.8	0.528	3.7	0.067	5.8	0.203	7.9	0.551	3.8	0.070	5.9	0.214	8.0	0.575	3.9	0.074	6.0	0.225	8.1	0.599	4.0	0.077	6.1	0.237	8.2	0.624	4.1	0.082	6.2	0.249	8.3	0.651	4.2	0.086	6.3	0.262	8.4	0.677	4.3	0.091	6.4	0.276	8.5	0.705
カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)	カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)	カンタブ の 読 み	塩化物イオン (%)																																																																																																																																		
2.3	0.038	4.4	0.096	6.5	0.290																																																																																																																																		
2.4	0.040	4.5	0.101	6.6	0.304																																																																																																																																		
2.5	0.041	4.6	0.106	6.7	0.320																																																																																																																																		
2.6	0.042	4.7	0.112	6.8	0.335																																																																																																																																		
2.7	0.044	4.8	0.119	6.9	0.352																																																																																																																																		
2.8	0.045	4.9	0.125	7.0	0.369																																																																																																																																		
2.9	0.047	5.0	0.132	7.1	0.386																																																																																																																																		
3.0	0.049	5.1	0.140	7.2	0.404																																																																																																																																		
3.1	0.051	5.2	0.147	7.3	0.423																																																																																																																																		
3.2	0.053	5.3	0.155	7.4	0.443																																																																																																																																		
3.3	0.056	5.4	0.164	7.5	0.463																																																																																																																																		
3.4	0.058	5.5	0.173	7.6	0.484																																																																																																																																		
3.5	0.061	5.6	0.183	7.7	0.506																																																																																																																																		
3.6	0.064	5.7	0.193	7.8	0.528																																																																																																																																		
3.7	0.067	5.8	0.203	7.9	0.551																																																																																																																																		
3.8	0.070	5.9	0.214	8.0	0.575																																																																																																																																		
3.9	0.074	6.0	0.225	8.1	0.599																																																																																																																																		
4.0	0.077	6.1	0.237	8.2	0.624																																																																																																																																		
4.1	0.082	6.2	0.249	8.3	0.651																																																																																																																																		
4.2	0.086	6.3	0.262	8.4	0.677																																																																																																																																		
4.3	0.091	6.4	0.276	8.5	0.705																																																																																																																																		
  																																																																																																																																							
備 考																																																																																																																																							